

平成 23 年 9 月 29 日

第 31 回高専情報処理教育研究発表会参加報告書

電気電子情報系班
青田広史

第 31 回高専情報処理教育研究発表会に参加したので、報告する。

1. 目的

本校の情報教育環境整備に役立てるために、他高専の情報教育ならびに情報インフラ整備の現状について把握すること。

2. 概要

日程：平成 23 年 8 月 24 日（水）9:00-19:30（一般講演、特別講演、懇親会）

8 月 25 日（木）9:00-12:30（一般講演、NPROCK 講演会）

会場：鹿児島大学郡元キャンパス

参加者数：131 名

3. 内容

一般講演

第 1 会場 教育実践

第 2 会場 教育実践、e-Learning 等学習環境整備、教育・学習支援システム開発、情報サービスシステム開発

第 3 会場 教育用電子計算機整備、情報インフラ整備、情報サービスシステム開発

特別講演

題目 「日本のロケット打ち上げ」

講師 独立行政法人宇宙研究開発機構 園田昭真 氏

NAPROCK 講演会

題目 「高専プロコンの産学連携の新たな展開 -高専プロコンの過去、現在、未来-」

講師 北陸先端科学技術大学院大学 松澤照男 教授

* 筆者は第 3 会場情報インフラ整備セッションにおいて「沼津高専における学内無線 LAN 機器の管理について -無線機器検出システムの構築-」という題目で発表した

* 主に、教育用電子計算機整備、情報インフラ整備、情報サービスシステム開発の各セッションにて聴講を行った

4. 所感

筆者が発表を行ったセッションでは、他に、不正機器検出アプリケーションの開発について、ネットワーク機器・サーバの監視に関する検討についての発表があった。これらはいずれも技術職員による発表であり、学内の情報インフラ管理を技術職員が主体的に担っているという点に非常に大きな刺激を受けた。

専情委は今年限りでその活動が最後になることが決まった。専情委は群馬高専と沼津高専が 2 年交代で幹事を行うことになっており、筆者は自身の勤続年数の約半分を専情委業務に携わってきた。この間、様々な経験をさせていただくとともに、多くの方とコネクションを築かせていただけたことは、筆者にとって非常に大きな財産となった。

1. 主催

高等専門学校協会連合会、高等専門学校情報処理教育研究委員会

2. 日程

平成 23 年 8 月 24 日（水）～25 日（木）

3. 会場

鹿児島大学郡元キャンパス

4. 内容（自身が聴講・発表した事項を記す）

第 1 日

研究発表（第 1～第 4 セッション）

- ・津山高専の教育用電子計算機システムの更新について
- ・小山高専教育用電子計算機システムの平成 22 年度更新について
- ・仙台高専(名取)教育用電子計算機システムの拡張と震災の影響
- ・教育用システムへのクラウドと仮想化の導入について
- ・香川高専高松キャンパスにおける教育用電子計算機システムの更新
- ・松江高専における Moodle 活用事例について

◎沼津高専における Moodle の運用について

- ・e-Learning 導入時における技術的課題および教材開発ツールの検討
- ・e-Learning における動画教材を効率的に処理する PC の機器構成について
- ・「組込み系デジタルシステム設計技術者育成プログラム」における e-learning の利用
- ・沼津高専における学内無線 LAN 機器の管理について -無線機器検出システムの構築-
- ・SNMP と PHP による不正機器検出 Web アプリケーションの開発
- ・東京高専におけるネットワークおよびサーバ監視について
- ・学内ネットワーク障害の一次切り分け簡素化の為の提案
- ・舞鶴高専における学寮ネットワークの運用について
- ・木更津高専の電力不足に対する取組みについて
- ・Web アプリケーションを用いた教育改善システムの構築と FD 活動への取り組み
- ・呉高専におけるプロジェクトマネジメント指向のセンター活動について
- ・SNS を利用したデジタルサイネージの開発と活用 -新居浜高専国領祭の場合-
- ・マイクロソフト包括ライセンス処理状況の表示システムについて
- ・MS 包括ライセンス契約への対応と考察

特別講演 「日本のロケット打ち上げ」

第2日

研究発表（第5、第6セッション）

- ・有明高専電子情報工学科プログラミング室コンピュータの更新
- ・鈴鹿高専における電子系実験室のクライアント PC の更新
- ・LL 教室シンクライアントシステムの導入について
- ・富山高専射水キャンパスにおける ICT 関連機器更新について
- ・松江高専における複数 Web サーバの統合とセキュリティ
- ・松江高専における VirtualBox による仮想環境の構築と運用
- ・デスクトップ仮想化ソリューション

高専プロコン交流育成協会企画講演

「高専プロコンの産学連携の新たな展開 ―高専プロコンの過去、現在、未来―」

北陸先端科学技術大学院大学 情報社会基盤研究センター 教授 松澤照男

5. 所感

昨年は聴講のみの参加であったが、今年は「沼津高専における Moodle の運用について」発表をさせていただいた。発表は今回が初めてであり緊張したが何とか無事に終える事が出来た。発表後や懇親会などで、Moodle の導入や LDAP 認証について個別に質問を頂いたことなどから、各高専においても Moodle への関心が高くなっている事が改めて感じる事が出来た。

聴講内容で印象に残ったものは「東京高専におけるネットワークおよびサーバ監視について」の話の中で紹介があった「ZABBIX」というサーバー監視ソフトウェアの説明であった。本校では「Nagios」というソフトウェアを使用して監視を行っているようだが、他の統合監視ソフトウェアの導入し比較して検討してみても良いのではないかと感じた。

来年からは、高等専門学校情報処理教育研究発表会は全国高専教育フォーラムに統合され、発表会の様子が変わってしまうかもしれないが、今後も積極的に発表し参加できるように努めていきたい。

平成 23 年 9 月 1 日

第 31 回高等専門学校情報処理教育研究発表会参加報告

電気・電子・情報系班

中村 玲治

標記発表会に参加したのでそれについて報告する。

1. 主催

高等専門学校協会連合会、高等専門学校情報処理教育研究委員会

2. 日程

平成 23 年 8 月 23 日～24 日

3. 会場

鹿児島大学郡元キャンパス(鹿児島県鹿児島市)

懇親会はジェイドガーデンパレス(同)

4. 内容

第 1 日

研究発表

特別講演 講師 宇宙航空研究開発機構 園田昭眞氏

懇親会

第 2 日

研究発表

高専プロコン交流育成協会企画

5. 所感

研究発表では、コンピュータ演習室の情報システムの更新をしたという発表が多かった。

特別講演では、宇宙航空研究開発機構の園田氏によって、日本の宇宙開発についての講演が行われた。ロケットの性能向上の歴史などについての興味深い話であった。

懇親会では様々な高専の人物との交流ができたが、もっとスムーズに交流することができると感じた。

高専プロコン交流育成協会企画では、元沼津高専電気工学科講師で現北陸先端科学技術大学院大学教授の松澤氏によって、高等専門学校情報処理教育研究協議会(現:委員会)および高専プロコンの歴史について興味深い話をいただいた。

今回の研究発表を聞き、また論文集を読み、基礎的な部分を含めて私にはまだまだ勉強すべきことがたくさんあると感じた。これを解決しないことには質疑応答が十分にできず、ましてや発表をきちんと行うことはできないので、今後ともいろいろな勉強を進めていきたい。